

飼料米を活かす日本型畜産推進 交流集会 東都生協の取り組み報告

2013年3月23日

東都生協 商品部 食品グループ
マネージャー 近藤慶太

東都生協の紹介

- 東都生協の理念

産直

安全で質の良い商品を生産者と直結して安く安定的な供給を実現



協同

消費者運動に積極的に参加し
くらしの助け合い協同の推進



民主

組合員の声を大切にした、
生協の民主的運営の実現



いのちとくらしを 守るために

産直を基本に、平和・環境・
福祉・くらしの活動を育む





「産直」「協同」「民主」いのちと暮らしを守るために

東都生活協同組合

- 東都生協(コープ)が、1973年の設立当時からだわり続けている「産直」とは「産地直結」のこと。高度経済成長で流通が複雑化するなか、「安全で安心な食材を提供したい」とのねがいからはじまったのが、市場を介さず生産者と消費者を直接結びつける画期的なシステム、東都生協の「産直」です。

東都生協の野菜はすべてを畑から直接お届け。人と地球環境のため化学合成農薬や化学肥料に頼らない「土づくり」で栽培された、安全・安心な食材を宅配しています。青果物、米、精肉、牛乳、たまごはすべて産地直結で仕入れ、「いつ」「どこで」「だれが」「どのように」育てたかが明らか。調味料や加工品の原材料も国産にこだわるなど、日本の農業の安定化や食料自給率の向上、地球環境の保全にも貢献しているのです。

東都生協は「産直」をとおして、生産・流通・消費のあり方を問い直し、消費者と生産者が手を取りあって「食」と「暮らし」に新しい価値をつくり出す取り組みをすすめています。



「産直」「協同」「民主」いのちとくらしを守るために

東都生活協同組合

- 設立 1973年6月10日
2013年は設立40周年
- 組合員数 231,292人(2012年3月時点)
- 総事業高 349億4,431万円(//)
- 供給地区 都内、神奈川県、埼玉県、千葉県
- 特徴: 単協として活動。

飼料米使用アイテム

- ひたち野穂の香卵 JAひたち野(茨城)
- 産直たまご 匝瑳ジープセンター(千葉) 他
- かこうれんポーク 加工連(宮城)
- かぞのこめ豚 全農ミートフーズ(千葉)
- 千葉のこめ豚 コープミート千葉
- やさと本味どり JAやさと(茨城)
- 秋川牧園の若鶏 秋川牧園(山口)

■現在商品案内で飼料米使用について案内しているのは
「ひたち野穂の香卵」「かこうれんポーク」「かぞのこめ豚」

ひたち野穂の香卵について認知度の調査から その1

- 東都生協Web登録者53,102名 に告知 。試食品 お試し4コパック
- アンケート回収実績 商品利用者数 :527名
- アンケート回収数:320名 アンケート回収率:60.7%

1、穂の香卵を知らない60.8%

東都生協で現在たまごを購入している66.9%だが、穂の香卵を知らないが60.8%と認知度は低い。

2、穂の香卵の品質評価は高い

穂の香卵の試食評価は鮮度、味、黄身の盛り上がりに対する評価が高い。

3、穂の香卵を試食した後の購入意向はたまに購入したい74.7%

今後の購入意向は、購入したい8.1%、たまに購入したい74.4%になる。
→たまに購入したいとは、メインのたまごを切り替えることなく、白い卵として特徴生かした使い方をしたいということではないか？と考察できる。

ひたち野穂の香卵について認知度の調査から その2

- 4、お試しを購入した理由は、珍しい42.5%、価格が手ごろ36.5%、飼料米を使っている34.4%、少量規格33.7%、値引きされる32.6%
 - 5、珍しいが1位であることから、白い卵はトライアル利用の訴求要素として活用できる。
 - 6、手ごろな価格、少量規格、値引きもトライアル利用の訴求要素として重要ポイント。
 - 7、穂の香卵の認知と利用に関しては、知らなかった60.8%、知っていた22.4%、2回以上購入8.7%、1回だけ購入6.6%、購入検討1.4%
- ⇒知らなかった**60.8%**がプロモーション対象となる。
知っているが購入検討に至らない24%、購入に至らない25%がプロモーション対象となる。

利用普及の取り組み1

2013年7月1回 商品案内掲載

ユッコ通信

色でびっくり！食べてびっくり！
日本のお米で育った鶏から生まれた白いたまご
「しろたまちゃん」体験してみませんか？

10個食べると畳一畳分の水田が守られます
たまご10個550gを生産するために必要なお米は900gです。この900gのお米を生産するためには畳一畳弱の水田が必要となります。

白い黄身は、きめ細かく味がある。ふわっふわの白いオムレツを！



092258 蔵卵
ひたち野 穂の香卵
6個 **148円**(本体141円) 国産応援 セレクトポイント

JAひたち野（茨城）産。飼料米を与えて育てた鶏の卵。（重量330g以上、MS～LL込）〈A-PETパック〉
12日 国産応援

体験者 おすすめコメント

日本の国の卵だから	こんな卵初めて食べた！黄身が薄いのに味が濃い～！！
ミルクィな味とふんわりソフトなでき上がり	和の美しさとおいしさだと思います
味は色で決まるのではありません。思い込みを変えるかも知れません	日本の田んぼは虫も鶏卵も育てます
色がおもしろいよ	

- 供給高
- 493千円（前年比174.6%）
- 利用点数 2,715点
- 前年比226.8%
- 構成比4.3%
（直近の構成比1.3%）

利用普及の取り組み2

2012年7月2回 商品案内掲載



色でびっくり！食べてびっくり！

いつもの卵料理が「しろたまちゃん」で大変身
お米で育った白い黄身が他の食材を引き立てます。

使ってみました

- 目玉焼き →黄色の淡さがきれいでした
- 卵かけご飯 →新鮮で臭みがありませんでした
- 茶碗蒸し →色が薄いので具材が引き立ちました
- スポンジケーキ →焼き上がりが白くきれいにできました
- オムレツ →ふわふわでケチャップとの相性がよかったです



092258 蔵卵

ひたち野 穂の香卵

6個

148円(本体141円)

国産応援
セレクト
ポイント

実はこの卵すごいです！

飼料の輸入とうもろこしはアメリカニューオーリンズから約18,000kmの距離をタンカーで運ばれてきます。対して飼料米は茨城県内で作られた専用米です。輸入とうもろこしから国産米に切り替えることで輸送によるCO₂排出量が大幅に削減されます。

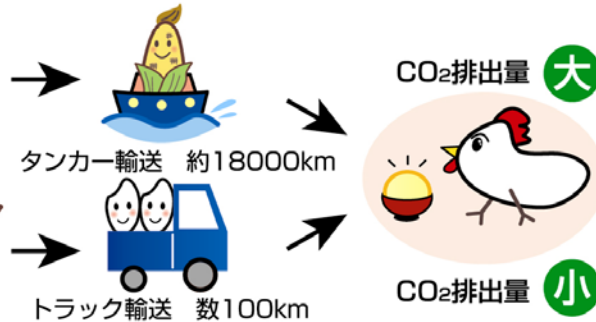
JAひたち野（茨城）産。飼料米を与えて育てた鶏の卵。（重量330g以上、MS～LL込）〈A-PETパック〉 賞12日 国産応援

輸入
とうもろこし

米 国
ニューオーリンズ

日本の水田

国産
飼料米



- 供給高
452千円(前
年197.2%)
- 利用点数
2,403点
- 前年比256.5%
- 金額構成比
4.0%

利用普及の取り組み3

2013年10月4回 商品案内掲載

- 10月4回利用普及の取り組みで供給で「ひたち野 穂の香卵」が前週受注点数の10倍以上を超える注文をいただく。
- 供給高1,355円
- 利用点数6,735点
- 鶏卵部門供給高構成比11.7% (6個パック・10個パック合計)
- 10個パックは代替え品のお届けに。代替品お届けしてしまった組合員に追加企画(フォロー企画)で10月4回と同価格10個パック特価238円(税込)でご案内。



10月4回注文者のフォロー企画実績

(ひたち野穂の香卵全体の供給高前年比)

- 11月4回供給 208点 201名 139.4%
- 12月1回供給 258点 245名 152.1%
- 12月2回供給 207点 192名 153.1%

- フォロー企画での利用は少なかった。
⇒代替供給は3,000名を超えている
- DMチラシが目立たなかった。
⇒購入意欲を高められなかった。

豚肉での取り組み例

2013年2月1回 商品案内掲載

- 肉にも広がる飼料米の使用の輪。
- 供給高530千円
- 利用点数1,242点
- 肉部門に占めるかこうれんポーク(3アイテム)供給高構成比5.9%

食の未来づくり

1点1円募金

お米で育てた豚でささえる
日本の農・畜産業

宮城県大崎市の日向さんが肥育した豚のロース肉を、しょうが焼用に3mm厚にスライスしました。
耕畜連携で飼料自給率向上!

穀物飼料自給率10%程度の日本の畜産経営は海外の穀物情勢に翻弄されているのが現状です。当農場では、耕畜連携による地域循環型農業を推進し飼料自給率を高め、「こめ豚」のブランド化を目指す観点から、従来の配合飼料に国産飼料用米を約20%配合してきました。今後は配合率を約25%まで増やし、より高品質な豚肉の安定供給に努めます。

かこうれんポーク生産者
日向養豚 日向 一郎

稲作農家
休耕田の有効利用

畜産農家
安全・安心な豚肉生産

交流
田んぼの生き物調査や田植え体験など

「食」と「農」をつなげ
食の未来をつくる
取り組みの「輪」

こめ豚

組合員
食べて農・畜産業を応援

東都生協
「食」と「農」をつなぐ

商品としてお届け

前回100g 261円
のどころ**224円!**

221 凍 **かこうれんポーク**
ロースしょうが焼用
200g **セレクトポイント**

半期一度の**最安値** **448円** (本体427円)
前回 12-4 522円 (税込)

国産 60

飼料用米の使用商品普及の今後の 課題

- 1、鶏卵は黄身の色への理解や違和感の払拭。
- 2、飼料用米の持続的・安定的な生産体制の確保。

ご清聴ありがとうございました。

あの人が
作っているから、
安全・安心、
そしておいしい

東 都 生 協 の 産 直 5 原 則



いのちをつなぐ大切な食べものを未来につなげたい

食の未来づくり運動

食の未来づくり運動についてはこちら ▶